

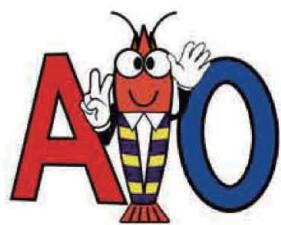
## みんなの地域情報紙



秋穂地域人口

男	.....	3,541
女	.....	3,951
計	.....	7,492
世帯数	.....	2,970

平成22年7月31日現在

第 2 号  
2010.8.15

車シュリンプちゃん

発行:たのSEA秋穂づくり協議会広報委員会 山口市秋穂東6570番地 ☎083-984-5333

青い海 愛する秋穂 海老のまち



## 8/1 秋穂図書館がオープンしました。

地域の知の殿堂として活用が大いに期待されます。当日はオープニングイベントも開催され、親子づれなどにぎわいました。



たのSEA秋穂づくり協議会は市と協力して秋穂地域の様々な団体が「生まれて良かった、住んで楽しい地域づくり」を目的として平成21年4月に設立されました。

## たのSEA秋穂づくり協議会からのお知らせ

本年度の「チャレンジ助成事業」が決まりました

- 中津江区 10万円  
行者様千三百年記念祭
  - 絵本と友だちの会 15万円  
絵本とおやすみ、
  - いい夢たっぷりプロジェクト  
※ チャレンジ助成制度は協議会が地域の団体  
が行なうより良い地域づくりのための特別  
な活動を支援する制度です。

## 前期 各地区基盤整備事業を行います

期日までに申請のあつた次の事業を平成22年度前期に行います。



### その他の今年度の主な事業内容

- あいお祭り、あいお花火まつりへの支援  
菜の花まつりへの支援

地域情報紙の発行、ホームページの準備  
地域づくりリーダー育成

(先進地視察研修)

スポーツ推進・行事支援  
(浜村杯ロードレース大会外協力  
「八十八箇所お大師めぐり」への支援  
あいお昔ばなし紙しばい制作)

地球温暖化防止への協議会独自の取組み  
防災組織育成(防災講演会の開催)

福祉活動推進・行事への協力

青少年地域おこし活動への支援

やまぐち国体花いっぱい運動への協力  
環境美化推進

国際交流事業への支援

各防犯パトロール運営への支援

市自治会連合会視察研修に参加して  
安心安全な町づくりへの取組み

香川県丸亀市川西地区

- 川西地区は、平成12年に地区の防災担当を設置して以来さまざまな活動を展開し、「防災まちづくり大賞」を「一度受賞するなど防災について先進的な取組みを行なつていい」と知られています。

主に次ののような活動をされています。

  - ウォーキング大会と連動した防災フェア実施
  - 各自治会による自主的な防災訓練の実施
  - 非常時のための調理訓練として大鍋による土器川芋だき大会の実施
  - 防災リーダー認定制度の創設
  - 大学や企業と連携して作成した「防災の手引き」の全戸配布
  - 災害発生時の情報伝達と平常時の防犯パトロールに使用する防災ネットワークの構築
  - 防災、減災技術を取得した人材育成のための小中学校での防災研修の実施
  - 秋穂地域でも地域防災組織の構築が急務となっています。

赤崎神社十二の舞

十二の舞を秋穂に残るす  
ばらしい民俗文化財として  
伝承していくために「十二  
の舞保存会」の活動を支援  
しています。

今年も9月23日に舞が奉  
納されます。

今年の「あいお  
祭り」は秋穂地域  
交流センターで  
11月7日(日)に  
開催します。

## ★8月15日～9月15日の秋穂保健センター行事

【お申込み・お問い合わせ先】

## 山口市小郡保健福祉センター

☎ 080-010-7310147

月日	曜日	時間	内 容
8/27日	金	10:00～11:30	虫歯予防教室
9/1日	水	10:30～11:30	「おやこたのいそ」
9/7日	火	10:00～11:30	巡回健康相談 (宮ノ田区公民館) （育児相談 (栄養士による) 受付）
9/14日	火	10:00～11:30	巡回健康相談 (宮ノ田区公民館) （育児相談 (栄養士による) 受付）

## ★秋穂保健センター

定例開設日について

〈定例日受付〉  
毎週火曜日(祝祭日をのぞく)  
13時30分～16時30分〔定例以外は職員が駐在して  
おりませんが、電話での相談  
は小郡保健福祉センターでお  
受けしています。〕

## 火災時における防災行政無線の使用変更について

昨年までは、火災が発生したら、山口市消防秋穂方面隊員（消防団員）への連絡手段として防災行政無線の放送を使用しておりました。

本年四月一日より消防団への連絡は、防災行政無線のサイレン吹鳴となり、放送はいたしません。

火災場所等を確認される場合は、

テレフォンガイド（☎ 080-031-0251-1111）

をご利用ください。

※総合支所では、災害時の緊急な連絡と情報の伝達については、防災行政無線、広報車、または各地区の区長やさんを通じて確実に皆様に伝わるよう努めています。

【行政防災無線についてのお問い合わせ】

施設維持課

☎ 080-031-084-8027

第11回シーフード料理コンクール  
～お手軽魚料理deおうちごはん～  
料理レシピ&作品(写真)募集

山口県は三方を海で囲まれ、新鮮でおいしい魚が食べられます。

山口の海、秋穂の海でとれるおいしい魚をつかつた「家庭で楽しめる美味しいお魚料理」のレシピと写真を募集します。

応募作品の中から、シーフードステーション（山口県漁協内）へ推薦します。

【募集部門】 浜料理の部

## 【材 料】 山口の海でとれた魚介類

【応募資格】 お魚料理が好きな一般の方

【応募方法】 所定の応募票にレシピと完成した料理の写真を貼付すること。

【応募締切】 応募票のみを郵送または持参で、

8月24日(火)必着

…例外として  
…どんと焼き等の地域の行事を行つた  
に必要な焼却

…落ち葉等のたき火、キャンプファイヤー等その他日常生活を営む上で通常行  
われるもので、軽微な焼却

…となつていますが、ご近所の迷惑にならないよう、お互に気をつけて行  
なつてください。

※火入れには許可が必要となります。また、火事とまぎらわしい大量の煙が発生する場合は消防署への届出も必要となります。

※応募には所定の応募票が必要です。ご希望の方は山口市水産振興課（秋穂総合支所内）までご連絡ください。折り返し、応募票をお送りします。

応募が多数の場合は、協議会で書類選考の上、推薦となる場合があります。

野焼きは法律で  
禁止されています

最近、「隣の空き地でごみや草を燃やしていて臭いがする」「煙で洗濯物が汚れる」といったごみの野外焼却（野焼き）に関する苦情が多く寄せられています。

ごみを燃やすと悪臭や煙による近隣住民とのトラブルだけでなく、ダイオキシン類などの有害物質を発生させ、人の健康への影響が心配されています。ごみは定められた処理方法で適正に処理します。

※応募には所定の応募票が必要です。ご希望の方は山口市水産振興課（秋穂総合支所内）までご連絡ください。折り返し、応募票をお送りします。

応募が多数の場合は、協議会で書類選考の上、推薦となる場合があります。

【お問い合わせ・連絡先】  
秋穂総合支所総務課  
☎ 080-031-084-8021

■早朝の草刈機の使用についても騒音がご近所への迷惑となる場合がありますので、十分気をつけ行なつてください。

【行政防災無線についてのお問い合わせ】

施設維持課

☎ 080-031-084-8027

# シャッター チャンス



## 7/7 たなばた会

コミュニティーセンターで「たなばた会」が開催されました。

緑のカーテンの季節が  
やってきました。

秋穂総合支所の緑のカーテン  
も順調に育っています。



## 7/16 夏の交通安全 キャンペーン

山口南交通安全協会主催  
でサンマート入口において  
開催されました。



## 6/28 ブログ講習会

新しい地域交流センターでシルバーリー人材センターの「ブログ講習会」が開催されました。

最新のコミュニケーション技術の習得に熱心に取り組まれました。

## 7/3 社会を明るくする運動

サンマート入口で来店者らに啓発グッズを配布し、運動をPRされた関係者のみなさん。



## 7/13 第1回まちづくり審議会

市外通話エリアの統合について審議されました。

今後、各地の意見を集約して方向性を出していくきます。



## 7/24 天神町 ふれあいフェスタ ～飲んで食って笑おう～

楽しい一日でした。

## 7/25 秋穂小 おやじの会 「親子水辺の集い」

子どもたちが鮎のつかみ取りやポンボラ飯づくりを体験しました。

(報告 M.T)



## 7/14 豪雨被害 相次ぐ

今年もたいへんな豪雨となりました。  
(渦流押し寄せる亘川)



## 写真と記事の募集

たのSEA秋穂づくり協議会では、地域の皆さまのご協力によりこの情報紙の紙面を充実させていきたいと思います。

つきましては、皆さんのが撮られた地域や学校行事の様子や地区の話題等の写真を掲載していきたいと思いますので、内容のわかる記事(50字程度)を添えて協議会事務所へお持ちいただくか郵送してください。

お気軽にご応募いただき、楽しい紙面になるようご協力をお願いします。

●問合せ申込み先…秋穂東6570番地 秋穂総合支所内

たのSEA秋穂づくり協議会 ☎083-984-5333

●申し込み方法…写真に記事を添えて郵送または、持参。記事に住所・氏名・電話番号を明記してください。

●掲載写真には記念品として図書カード(千円分)を差し上げます。(記事に撮影者名を記載)

●申し込み締め切り…10月号 9月15日

※ご自身で撮られた写真に限ります。記事は一部修正する場合がありますので御了承ください。